

\*\*\*今後の予定\*\*\*

外国人のための交通・防犯教室	11月22日(日) 午前10:00~12:00	南丹市国際交流会館 2階 特別会議室
日本語支援ボランティア養成講座	1月31日(日)~2月28日(日) 全5回 午後	(調整中)
南丹圏域・日本語教室交流イベント	3月7日(日)	オンライン

★新型コロナウイルスの感染状況等により、予定している事業を変更・中止する場合があります。  
★「なんたにあんキッズカーニバル2020 mini」「世界の料理教室」「なんたんinternationalカフェ」についても例年とは形を変えて準備をすすめています。

イベントについては、「お知らせ なんたん」やCATV、face book もご覧ください。

南丹市国際交流協会では、「多文化共生」をキーワードに、

世界に開かれた「ひと」と「まち」づくりをめざし、さまざまな事業を行っています。

市民のみなさまの参画をお待ちしております。

☆あなたも会員になりませんか☆

南丹市国際交流協会では、当協会の趣旨に賛同していただける会員を募集しています。  
あなたの力、技術、好奇心、笑顔……を  
活かして、国際交流活動を一緒に楽しみましょう！

	年会費
一般会員	1000円
学生会員 (高校生以上)	500円
企業・団体会員	5000円 /1口

2020年11月1日現在 個人会員104名、企業・団体会員3社(日吉ふるさと株式会社様、株式会社クリスタル光学京都工場様、株式会社大石様)

外国人への  
日本語支援

イベントや  
講座に参加!

イベントのお申し込みやお問い合わせ、くらしの相談などは、  
協会事務局までお気軽にどうぞ!

(火)~(金) 午後0:30~16:30

TEL0771-63-1840

会員として  
運営を  
サポート

厚やく ふうやく  
翻訳・通訳

Nantania international association

南丹市国際交流協会

〒622-0004 京都府南丹市園部町小桜町62-1 国際交流会館2F  
62-1 Kozakura-machi, Sonobe-cho, Nantan-shi, Kyoto  
Phone:0771-63-1840 Fax:0771-63-1841



NO-HELLO ニュース NO. 27 2020年11月発行

編集●南丹市国際交流協会・啓発委員会  
発行●南丹市国際交流協会

Nantan International Association  
〒622-0004 南丹市園部町小桜町62-1  
南丹市国際交流会館2階

TEL:0771(63)1840 FAX:0771(63)1841  
E-MAIL:nantania@office.zaq.jp  
発行人●永塚 則昭

# NO-HELLO ニュース

〒622-0004 京都府南丹市園部町小桜町62-1 南丹市国際交流会館2階

TEL:0771(63)1840 FAX:0771(63)1841 E-MAIL:nantania@office.zaq.jp

## つながれ!ひろがれ!世界とわたし

第7回 国際交流・多文化共生 子ども絵画コンクール



「つながれ!ひろがれ!世界とわたし」のテーマに沿い、29名の応募がありました。どの作品も個性にあふれ、世界の人たちとの「つながり」を感じられます。「なんたにあんキッズカーニバル」でさまざまな国の人と遊んだ経験を描いた作品もありました。



### 協会賞 法貴一真さん(園部小4年)

ぼくは、幼稚園の時からサッカーをやっているの、サッカーの代表的な国をかきました。知らない国もあったので、地図を見て調べました。今は、コロナが世界中に広がっているからできないけど、世界の人みんながサッカーをやったらいいなと思います。

ぼくは、このコンクールに絵を出すのは、3回目です。はじめてかいた2年生の時は、お母さんにアドバイスをもらいながらかきました。今年は自分で「世界地図をかきたい!」と思ってかきました。「世界はみんな友だち」という言葉も自然と思いつきました。

ぼくは、将来、アメリカに行って機械の仕事をしたいです。世界の人みんな友だちになって、やりとりとかスポーツとか何でもできたらいいなと思います。

がいこくじん ぼうさいきょうしつ  
**外国人のための防災教室**  
 ねん がつむいか  
 2020年9月6日



なんたん し こくさいこうりゅうきょうかい まいとし がいこくじん ぼうさいきょうしつ おこな ことし しんがた  
 南丹市国際交流協会では、毎年、「外国人のための防災教室」を行っています。今年は、新型コ  
 ロナウイルスの影響が心配されましたが、南丹市に住む外国人の方、外国人が働いている企業の  
 方、協会関係者、総勢25名が参加しました。  
 なんたん し やくしよき き かんりたいさくしつ かた ぼうさい おおあめ じしん さいがい  
 南丹市役所危機管理対策室の方からは、「防災ガイドブック」、大雨や地震などの災害について  
 の説明があり、市のハザードマップを使って避難所についての話も聞きました。また、市役所福祉  
 相談課の方からは、災害が起こった時に一人で逃げるのが心配な方が、あらかじめ手助けが必要な  
 ことを登録しておく「災害時要配慮者支援台帳」の説明があり、それぞれの母国語に合わせた説明  
 文書を配布しました。今後も、市内で暮らす外国人の安全のための取り組みをすすめます。

にちようび  
**日曜日のサッカー**



まいしゅうにちようび ゆうがた そのべ しな い きぎょう はたら  
 毎週日曜日の夕方、園部グラウンドに市内の企業で働い  
 ているベトナム出身の方たちが集まって、サッカーを楽しんで  
 います。ベトナムでは、子どもにも大人にも、サッカーはとても  
 人気があります。今は南丹市で暮らしていて、なかなかベトナム  
 に帰れないのですが、故郷を思い出しながら仲間と一緒にサッ  
 カーをする日曜日を楽しみにしているそうです。  
 にほんご はな ひと おお こえ  
 日本語を話す人も多いので、声をかけてください！

にほんご つた  
**「やさしい日本語」で伝えよう！**

にほんご し  
**「やさしい日本語」を知っていますか？**

■はじまりは？

ほんしんあわじだいしんさい とき がいこくじん かた ただ じょうほう つた えいご げんかい  
 1995年の阪神淡路大震災の時、外国人の方に正しく情報を伝えるには、英語だけでは限界が  
 ありました。日本で暮らす外国出身の方は、英語を母語としない人も多くいます。それぞれの母  
 語で伝えることが一番なのですが、「翻訳の問題」(※1)もありました。そこで「最も効果的」  
 ですぐに役立つ「やさしい日本語」の研究が進められました。

※1 母語に翻訳するには、翻訳者や時間の確保が必要であり、緊急時には間に合わないことがあります。

にほんご  
**■どんな日本語？**

あいて はいりよ にほんご やさ あいて おも やさ かんたん いみ  
 「相手に配慮した日本語」で、「優しい(相手を思いやる)」と「易しい(簡単な)」の意味が  
 こめられています。外国人だけではなく、子ども・障がいのある方・高齢者など、誰にとつ  
 て「わかりやすい」ものです。緊急の災害や事故・病気・ケガ、日常の連絡(町内会・学校・  
 窓口)などで正確な情報を伝えるために大変役に立ちます。

じっさい れい みじか ことば ぐたいき  
**■実際の例(短く、わかりやすい言葉で、具体的に！)**

元の文章	やさしい日本語を使った場合
今朝8時24分、近畿地方で強い地震がありました。気象庁は今後も最大で震度5までの地震が起きるとして注意を呼び掛けています。	今日の朝8時24分、近畿地方で大きい地震がありました。この後も大きい地震がくるかもしれません。注意してください。
台風の影響で京都～園部間は現在 JR が不通となっております。	台風がきています。京都駅～園部駅の間は、今は電車がとまっています。
ゴミの分別	ごみを分けます。
昼食を持参	昼ごはんをもってきます。
薬は毎食後に服用する。	この薬は、1日3回飲みます。朝・昼・夜のごはんを食べた後に飲みます。

ことば たぶん かきょうせいしゃかい い ぐち  
**■言葉は「多文化共生社会」への入り口**

「やさしい日本語」はあくまで情報を伝えるための一つの手段です。より正確に伝えるため  
 には「母語への翻訳・通訳」が必要です。そして「翻訳は英語だけで十分」というのは誤り  
 です。むしろ「やさしい日本語」の方が、将来も日本で生活する人にとっては「実用的で役に立つ」  
 といえます。外国出身の方が増えている南丹市においても「言葉の壁」を作らず、「心の壁」  
 のない「思いやりのある社会」になるように、一緒に考えていきましょう。